

広報

だいに

花と緑と若者の住む 互いに支え合う心豊かなまち

DAIGO TOWN

Public Relations Magazine

2011 **11** November

- ②……………平成22年度大子町健全化判断比率
及び資金不足比率を公表します
- ④……………間伐事業について
- ⑥……………ニュースだいで
- ⑩……………保健コーナー
- ⑫……………フォトだいで



台風第15号により道路が冠水（大子市内）

No. **639**

発行/大子町役場 総務課

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866番地

☎0295-72-1111(代)/0295-72-1114(直通)

Fax/0295-72-1167

E-mail / soumu@town.daigo.ibaraki.jp

<http://www.town.daigo.ibaraki.jp/>



大子町健全化判断比率 及び資金不足比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成19年に制定され、地方公共団体は、毎年度、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの比率からなる健全化判断比率並びに公営企業の資金不足比率を議会に報告し、公表することとされています。

この法律に基づき、本町におきましても、平成22年度健全化判断比率及び資金不足比率を算定しましたので、次のとおり公表します。

いずれの項目も基準以下で、財政は『健全』と判断されます。

1 健全化判断比率 (単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
大子町の財政健全化判断比率	—	—	11.9	84.1
早期健全化基準	14.32	19.32	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	35.00	35.0	

- ※1 実質赤字比率とは、一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。
- ※2 連結実質赤字比率とは、全会計を対象とした実質赤字額又は資金不足額の標準財政規模に対する比率です。
- ※3 実質公債費比率とは、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率です。
- ※4 将来負担比率とは、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。
- ※5 標準財政規模とは、地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の規模です。

大子町近隣市町村の健全化判断比率の状況

市町村名	実質公債費比率 <small>※早期健全化基準25%</small>	市町村名	将来負担比率 <small>※早期健全化基準350%</small>
城里町	16.1	高萩市	176.4
北茨城市	14.2	城里町	138.0
高萩市	14.0	水戸市	133.8
常陸大宮市	13.9	北茨城市	99.6
那珂市	12.5	常陸大宮市	91.8
大子町	11.9	大子町	84.1
水戸市	11.5	那珂市	78.7
常陸太田市	10.8	常陸太田市	40.5
日立市	5.6	日立市	2.2
東海村	2.5	東海村	—

【県内最高】 17.0 【県内最高】 180.0
 【県内最低】 2.5 【県内最低】 —
 大子町は実質公債費比率及び将来負担比率について、いずれも県内22位です。
 (順位は指標上好ましくない方からの順位です。)

●大子町に実質赤字額及び連結実質赤字額はありませんでした。
 ●実質公債費比率及び将来負担比率は、どちらも基準を下回っており、前年度に比べ実質公債費比率が1.6ポイント(H21:13.5%)、将来負担比率が29.4ポイント(H21:113.5%)減少しました。これは地方債借入額の抑制により公債費が減少したことや人件費を削減したこと、また基金の積立てを行ったことなどが要因として挙げられます。

2 資金不足比率

区分	水道事業会計	浄化槽整備事業特別会計	下水道事業特別会計
大子町の資金不足比率	—	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

※資金不足比率とは、公営企業会計を対象とした資金不足額の事業規模に対する比率です。

●本町が経営する3特別会計(水道事業会計、浄化槽整備事業特別会計、下水道事業特別会計)に資金不足額は生じませんでした。



いつまでもお元気で

大子町では、敬老祝事業として、75歳以上の方に祝品等を贈り長寿を祝っています。

今年度の対象者となる昭和12年3月31日以前生まれの方は4,767人で、各区長を通じて「敬老祝品」が贈られました。

また、88歳(米寿)を迎えた176人、100歳を迎えた7人、101歳以上の方7人には9月7日に益子町長、町職員がお届けしました。

今年度から祝品の額面を1,000円から2,000円に引き上げるとともに、対象年齢をこれまでの77歳以上から2歳引き下げ、75歳以上とすることで、より多くの方をお祝いすることができました。ますます健やかに過ごしてください。



初原地区の祭り備品は 平成23年度 宝くじの普及広報事業で整備しました

初原地区の祭りで使用される太鼓・台座・篠笛・当り鉦・半纏は、宝くじの普及広報事業を財源とするコミュニティ助成事業を活用して整備されました。

コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うことを目的としているこの助成金は、地域文化の振興や地域のコミュニティ活動の支援などに広く役立てられています。



宝くじの普及広報事業とは・・・

●文化振興事業

まちづくり、地域活性化などに関するシンポジウムの開催など、地域の文化振興に役立つ事業を行う。

●コミュニティ助成事業

コミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るための助成を行う。

●地域振興助成事業

まちづくりや消防団活性化等のための助成を行う。



森林湖沼環境税の財源を活用し、町が間伐を実施します

平成20年度から「森林機能緊急回復整備事業」として、町内の森林の公益的機能回復のため間伐を実施しています。

山林を所有している皆さんの事業参加をお願いします。

対象となる山林

町が平成18年度に行なった、スギ・ヒノキ林の調査により樹齢11年生から50年生で間伐が必要とされた山林。

間伐等の実施

- 山林所有者の費用負担はありません。(間伐30%以上)ただし、間伐した木を搬出する場合、搬出経費は山林所有者が販売収入の中から支払うことになります。
- 町が森林組合や認定事業体等に委託します。
- 山林所有者が自ら間伐をする場合は、一定の条件がありますが、補助金を受けることができます。

相談先

●各地区の間伐相談窓口(間伐推進員)

大子地区	芳賀 克己 (元林業指導所員)
依上地区	松浦 宣章 (田野沢)
	飯岡 春夫 (田野沢)
佐原地区	益子 紀一郎 (楨野地)
黒沢地区	戸辺 洋一 (上野宮)
	丹治 弘元 (上郷)
	鈴木 良一 (上野宮)

宮川地区	益子 寛行 (下野宮)
生瀬地区	齋藤 将実 (小生瀬)
袋田地区	齋藤 隆 (下津原)
上小川地区	安島 茂男 (頃藤)
下小川地区	神長 貞夫 (西金)

●認定事業体等

●大子町役場農林課

どうして間伐が必要なのか

スギなどの人工林は、成長すると枝葉が重なり、光が入らず、幹は細くなり木材としての価値は下がります。また、保水力が低下し、雨で水があふれ出して山林や林道を崩壊させることもあります。このため、樹木の密度を減らし、残った木を育てる間伐事業が必要です。

森林湖沼環境税とは

荒廃した森林を減少し、霞ヶ浦をはじめとする湖沼・河川の水質の大幅な改善を図り、水源のかん養、自然災害の防止、水道用水をはじめ農業・工業用水の水源、さらには地球温暖化の防止など、県民生活や産業を支えるさまざまな公益的機能が十分に発揮できる状態で次世代に引き継いでいくために、県民の方から広く等しく負担をしていただき、これからの自然環境の保全を行うものです。

間伐後の様子(イメージ)



高齢者の消費者被害を防止しましょう!

近年、高齢者の消費者被害の相談件数が増加しています。悪質業者の手口は巧妙化し、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の被害が、大きな社会問題となっています。

被害を防ぐには、ご家族や周囲の方々が悪質商法に関する知識を身に付け、高齢者の暮らしの中の変化やトラブルを発見した場合に、消費生活センターなどの相談窓口へ誘導できるようなネットワークづくりを進めていくことが重要です。

高齢者の消費者被害の特徴

- ・健康上の不安につけ込まれる
- ・契約購入金額、既に支払った金額が高額
- ・情に訴えられると断れなくなった
- ・被害に遭っても周りに迷惑をかけたくないと思い相談しない
- ・本人が消費者被害にあっても気づきにくい

悪質業者の撃退法



これぞ
悪質商法お断りの極意

その1

知らない人が来たら
絶対に家に入れない!

その2

妙に親しげな言葉や
うまい話は要注意!

その3

知らないモノは契約しない!

相談窓口 大子町消費生活センター ☎(72)1124 大子町役場 福祉課 ☎(72)1117
大子町地域包括支援センター ☎(72)1175

保護者 セミナー

就職を考えている高校生や大学生、既卒者の保護者を対象に、県内に就職するための情報をお伝えします。



日時 11月19日(土) 午後2時から午後4時まで

会場 いばらき就職・生活総合支援センター 3階
水戸市三の丸1-7-41

対象 高校生や大学生、既卒者の保護者
先着35人(予約制・お子さんとの参加も可)

内容 最近の就職活動/県内企業の情報収集方法/企業が合否を決める基準
県内企業を中心に1,000社以上の企業と関わってきたキャリアカウンセラーが採用担当の本音をお伝えします。セミナー終了後、希望者には個別相談にも応じます。



参加費無料

■問合せ・申込み先 NPO法人 雇用人材協会 ☎029(226)5062

【地域】

◆設立10周年

9月18日(日)に、黒沢女性若者等活動促進センターの設立10周年記念式典が同センターを会場に開催されました。

平成14年度の竣工以来、黒沢地区の女性や若者を中心とした様々な活動の拠点として活用され、世代間の交流などふれあいの場として有効に活用されています。

式典では、元教育長の高梨保彦さんを講師に記念講演が行われたほか、アトラクションとして行われた水戸大神楽の妙技に参加者からは歓声があがりました。



【防災】

◆夏季消防訓練

9月4日(日)に、町営袋田第2駐車場を会場に夏季消防訓練が開催されました。

大地震の発生を想定した訓練では、家屋の倒壊や交通網の遮断への対応をはじめ、救出救護、消火活動など被害を最小限に抑えるための消防活動が実施されました。

訓練には袋田地区の子どもたちも参加し、水消火器を使用しての初期消火訓練や応急手当の方法を学びました。また、県の防災ヘリが飛来し、宿泊施設の屋上からケガ人を救助する訓練も行われるなど、地域全体の防災意識が高まる訓練となりました。

◆起震車体験

9月15日(木)に、さはら小学校で行われた避難訓練に地震を体験できる起震車が登場しました。

校内放送が流れると、児童は一斉に机の下に身を隠し、次に校舎の外へ避難を促す放送が流れると教室の棚に準備してあるヘルメットを被り校庭に避難しました。

その後行われた起震車体験では、高学年から順番に乗り込み震度7までの揺れを体験し、地震に見舞われた際の対処を学びました。



「スポーツ」

◆ 新人戦

9月27日・28日の二日間にわたり、大子地区中学校新人体育大会が開催されました。実施種目は野球、サッカー、ソフトテニス、バスケットボール、剣道、卓球の6種目で、2年生が中心となる新チーム同士の熱戦が繰り広げられました。



◆ グラウンドゴルフ

9月27日(火)に、「第3回老人クラブグラウンド・ゴルフ大会」が大子温泉やみぞの常設コースで開催されました。

大会には169人の選手が参加して、秋晴れの空の下で熱戦が繰り広げられました。また、開会式では90歳以上の参加選手に記念品が贈られました。



「文化」

◆ ジャズ

9月19日(月・祝)に、ルー・タバキン国際トリオによるジャズコンサートが「まいん」文化ホールで開催されました。

演奏が始まると、ジャズ愛好家を中心に町内外から集まったたくさんの観客は、その心地良いリズムとメロディに聴き入っていました。

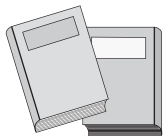
◆ 神楽坂の風

8月27日(土)に、「まいん」文化ホールで東京理科大学神楽坂吹奏楽団による『第2回ビッグチャイルドコンサート』が開催されました。

このコンサートは東京理科大学大子研修所(北田気・旧大子二高)で同吹奏楽団が夏合宿を行っていることから実現したもので、昨年第1回のコンサートが開催されました。

夏休み期間中という事もあり、たくさんの子どもの姿が観客席に見られる中、誰もが一度は聞いたことのあるドラマやアニメのテーマを交えながら、素晴らしい演奏が披露されました。





読書感想文入賞作品を決定

児童生徒が、本に親しみ、読書の楽しさ、すばらしさを体験し、読書の習慣化を図ることを目的として、今年度も読書感想文コンクールを実施しました。

審査の結果、入賞作品が次のとおり決定しました。

11月21日に開催する小中学生による読書集会において、最優秀賞作品の発表を予定しています。

賞	氏名	学校名	学年	感想文題名
1 最優秀賞	鈴木 風華	黒沢小学校	5年	犬たちをおくる日を読んで
2	荒 槿 萌	さはら小学校	1年	「ものすごくおきなプリンのおえで」をよんで
3	石井 美奈	大子中学校	3年	「西の魔女が死んだ」を読んで
4 優秀賞	清水 滉	だいが小学校	2年	「アリクイにおまかせ」をよんで
5	長山 祐樹	だいが小学校	6年	火垂るの墓を読んで
6	槿 祐輔	依上小学校	5年	「しあわせのバトンタッチ」を読んで
7	竹内 晴人	袋田小学校	5年	「クジラと海とほく」を読んで
8	小野瀬 舞波	上小川小学校	6年	フクロウからのプロポーズ
9	金澤 正太	生瀬小学校	5年	野球選手への道
10	菊池 亜美	大子中学校	1年	「おじいちゃんがわすれても」を読んで
11	河原 和之	大子中学校	2年	夜回り先生と夜眠れない子どもたち
12	塚田 真里菜	大子西中学校	2年	「聖夜」を読んで
13	齋藤 和希	黒沢中学校	3年	「犬部」を読んで
14	安嶋 千晶	南中学校	3年	私の小さな恩返し
15	平山 隼	生瀬中学校	3年	あなたの夢はなんですか？



「読む・調べる」習慣の
確立に向けて



■大子町「子ども読書の街」推進委員会 大子町教育委員会内 ☎(79)0170

Q. 住民税は市町村によって 税率が違うのですか？



A. 住民税の税率はどこの市町村でも同じです。

町民税と県民税をあわせて住民税と呼びます。住民税は、前年の所得金額に応じて課税される所得割と、所得金額の多少にかかわらず均等に課税される均等割から算出し、税額が決まります。所得割の税率は全国一律です。したがって、住民税は大子町でも常陸大宮市でも同じです。

大子町の住民税の税率

	町民税	県民税	合計
均等割	3,000円	2,000円 ※	5,000円
所得割	6%	4%	10%

※茨城県では、平成20年度(平成19年分所得)から平成24年度(平成23年分所得)まで、森林湖沼環境税(年額1,000円)を上乗せして徴収しますので、県民税均等割は2,000円となります。

所得とは、所得の種類に応じ、それぞれ前年の1月1日から12月31日までの1年間の収入金額から、その収入を得るための必要経費を差し引いたものです。

前年に所得がある方は、賦課期日(その年の1月1日)に住民登録されている市区町村で課税されます。1月2日以降に新住所に引越した方も原則、賦課期日住所地で課税されます。

■問合せ 税務課 ☎(72)1116

11月13日は「県民の日」です。

「県民の日」は、郷土の歴史を知り、私たちのより豊かな暮らしと県の発展を願う日として、1968年(昭和43年)に県条例により定められました。

茨城県の誕生



茨城県のシンボル

県の花：バラ 県の鳥：ヒバリ
 県の木：ウメ 県の魚：ヒラメ

県民の日には、県立施設等で料金の特別割引や記念イベントなどが実施されます。
 詳しい内容については県民の日ホームページ
 URL <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/bugai/koho/public/day/>をご覧ください。



陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集案内

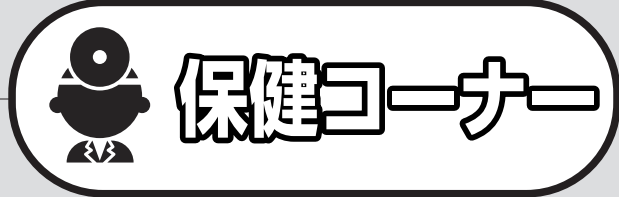
◇技術を学びながら高等学校卒業の資格取得◇

種目名	陸上自衛隊 高等工科学校生徒 (推薦採用試験)	陸上自衛隊 高等工科学校生徒 (一般採用試験)
受付時期	平成23年11月1日(火) ～平成23年12月16日(金)	平成23年11月1日(火) ～平成24年 1月6日(金)
応募資格	平成24年4月1日現在 15歳以上17歳未満 中卒(見込含) 平成7年4月2日～平成9年4月1日までの間に 生まれた男子 中学校長又は中等教育学校長が高等工科学校 生徒として、ふさわしいと認め、将来自衛官となる 強堅な意志を持ち責任を持って推薦できる者。 ※詳しくはお問合せ下さい	平成24年4月1日現在 15歳以上17歳未満 中卒(見込含) 平成7年4月2日～平成9年4月1日までの間に生 まれた男子
試験期日	平成24年1月7日(土)から 1月9日(月)までの間の指定する1日	第1次:平成24年1月14日(土)
試験種目	口述試験、筆記試験(作文を含む) 及び身体検査	国語、社会、数学、理科、英語(択一式) 及び作文(500字程度)
試験場	陸上自衛隊高等工科学校 (神奈川県横須賀市御幸浜2-1)	陸上自衛隊 霞ヶ浦駐屯地
身分	特別職国家公務員(生徒)	
手当	生徒手当 月額94,900円 期末手当 年2回(6月・12月)	
教育	高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて技術的な識能を有する陸曹として必要な各種技術の 専門教育、防衛基礎学や各種訓練を受けることになります。	
お問い合わせ先	自衛隊茨城地方協力本部 日立出張所 茨城県日立市平和町1-13-7	TEL 0294-21-1524 E-mail hq1-ibaraki@pco.mod.go.jp

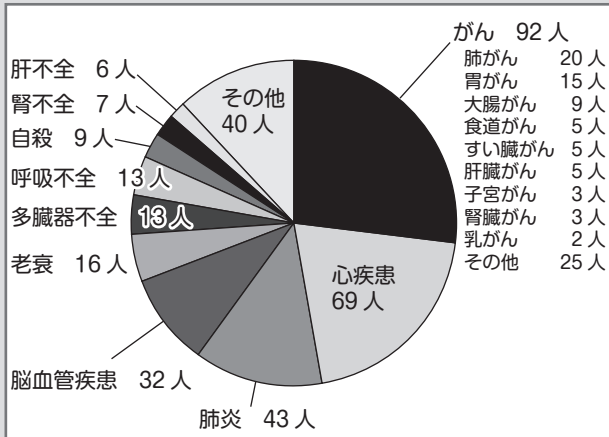
11月の納付の お知らせ

★国民健康保険税 第5期分 納期限は、
 ★介護保険料 第5期分 **11月30日(水)**です。
 ★後期高齢者医療保険料 第5期分 税務課 ☎(72)1116

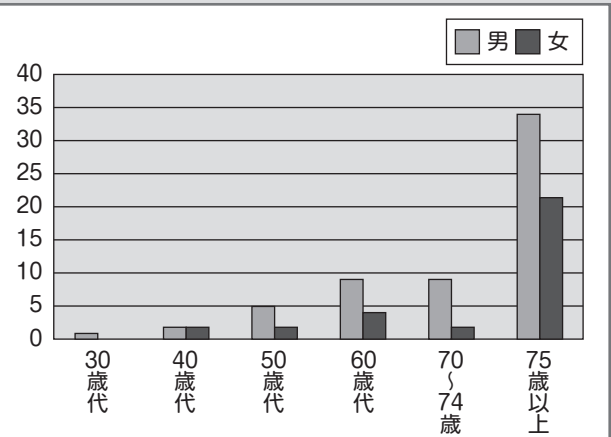
がん予防に つとめましょう



～大子町の死亡原因のトップは『がん』です～
 <平成22年 死因状況> 死亡総数340人



～若い年齢から…女性より男性が多く…
 がんで死亡しています～
 <平成22年 がんによる死亡者の年齢>がん死亡総数92人



<H22.1.1～H22.12.31 健康増進課調べ>

がんの芽は若い年齢のうちから、不健康な生活習慣によりつくられていきます

①一次予防 がんをつくらせない

がんの誘因となる生活習慣を改善することが大切です。多量飲酒、喫煙、動物性脂肪の摂り過ぎ、偏った栄養摂取、運動不足などを改善しましょう。また、緑黄色野菜や食物繊維などががんを防ぐ効果のあるものを意識して食べることも大切です。生活習慣を見直し、がんの発症を防ぐことが一次予防です。



②二次予防 がんを早期発見

がん検診をきちんと受けることによりがんの早期発見率が高まり、がんによる死亡率を減少させることが明らかになっています。

子宮がんは20歳代から、乳がんは30歳ごろから、胃がん、肺がん、大腸がんなどは40歳ごろから多く発生します。この年齢に達したら、年に1回は欠かさずがん検診を受けましょう。

二次予防は、がんの早期発見に役立つがん検診を定期的に受けることです。



③三次予防 がんを早期治療

二次予防で早期に見つけたがんを少しでも症状の軽いうちに早期治療することが、命を守る最大の予防策につながります。

三次予防は、一刻も早い治療です。



◎21年度より毎年度子宮がん・乳がん検診無料クーポン券を該当年齢の方に配布しています。該当年齢の方は集団検診及び医療機関検診で利用してください。

23年度子宮がん検診無料クーポン券対象者：今年度21、26、31、36、41歳になる女性

23年度乳がん検診無料クーポン券対象者：今年度41、46、51、56、61歳になる女性

◎新しい取り組みとして、23年度より大腸がん検診無料クーポン券を配布します。該当年齢の方に11月ごろ配布予定です。

23年度大腸がん検診無料クーポン券対象者：今年度41、46、51、56、61歳になる方

■問合せ 健康増進課 ☎(72)6611

フォトだいで

ふれあい

— 秋晴れのふれあい牧場で酪農体験 —



10月12日(水)に、生瀬小学校の22人の児童(1年生12人、2年生10人)が大子ふれあい牧場(高柴)を訪れ、牛の餌やり体験など牧場ならではの体験学習を行いました。

最初に牧場についてのお話を聞いたあと、早速、牛への餌やりを体験しました。目の前に迫る牛の大きさに驚きつつも、どの牛にもまんべんなく餌がいきわたるようにと気づかいながら優しく餌をあげていました。

次は、牛の観察と写生です。まずは自分が描きたい牛を決めて、よく観察してからクレヨンで画用紙に描き出します。しかし、牛たちは次々と移動して場所を変えるため、自分が書いていた牛を見失ってしまった子もいました。

また、1枚だけでは物足りなかったのが、画用紙の裏面に書いたり、更に2枚目を描いたりする児童もいました。

最後に、普段あまり見ることのできない作業用の大型機械を見学し、実際に運転席に座ってみたり、自分の身長より大きいタイヤと背比べをしたりしてふれあい牧場での体験学習を締めくくり、絶対にまた来たいと児童たちは興奮気味に牧場を後にしました。

※『広報だいで』に掲載されている写真を希望の方は総務課(☎72-1114)にご連絡ください。